

事務事業評価表

施策名	2002	環境汚染対策の推進
-----	------	-----------

【事業類型】 1 職員人件費のみの事業 2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務） 3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く） 4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など） 5 施設の維持管理費のみの事業（光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料） 6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託） 7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成） 8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。 9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業 10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外） 11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）		【事業概要シート作成有無】 		【事務事業評価の視点】 妥当性（市の関与） a…市が実施することが妥当である b…見直す余地がある c…市が実施する緊急性が認められない 有効性（施策貢献度） a…施策への貢献度が高い b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない c…成果の向上が見込まれない 効率性（コスト） a…コストを見直す余地がない b…検討する余地がある ＜総合評価＞ A…計画通りに事業を進めることが適当 B…事業の進め方の改善検討 C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討 D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討	
--	--	--------------------------	--	---	--

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額																										
NO	事業名	担当課	事業内容	事業期間		根拠法令 要綱等	事業 類型	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円）					人件費（千円）		主な指標	単位	R 5		R 6	R 7	事業の方向性	概要 シート
		課長		担当者	開始							終了	R 5 決算	R 6 予算	R 7 見込	R 5 決算	R 6 予算	計画			実績	計画	計画			
1	騒音等対策事業	企画政策課 三岳 和裕 土本 裕美	本市には、陸上自衛隊大村駐屯地、竹松駐屯地及び海上自衛隊大村航空基地があり、山間部に大多武演習場がある。特に大村航空基地の航空機騒音は、古賀島地区周辺地域の居住空間に重大な影響を及ぼしているため、国と地元住民の協議の場を設けるとともに、国への要望を行い、周辺住民の居住環境の改善を図る。	平成5年度		騒音規制法、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律、航空基地関係騒音等対策協議会規約	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	3,197	3,150	3,644	3,480	2,460	航空基地関係騒音等対策協議会の開催回数	回	1	1	1	1	現状維持	有		
2	水資源総合対策事業	企画政策課 三岳 和裕 永田 杏実	井戸の設置層や地下水採取状況の報告、モニタリング等の観測により、地下水の状況把握に努める。また、水道水源保護条例による上水道水源の保護を行うとともに、農業用水・工業用水等を含めた水資源確保のための総合調整を行う。	平成14年度		大村市の地下水を保全する条例、大村市水道水源保護条例	10	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	67	180	165	1,315	1,309	地下水採取量報告件数	%	85.0	84.7	85.0	85.0	現状維持	無		
3	環境衛生・環境美化推進事業	環境保全課 白石 勝己 野嶋 響太	各地区の保健環境連合会に対して、活動費を助成し、市内における環境衛生・環境美化の推進を行う。			・大村市環境美化条例 ・大村市環境保全条例 ・大村市環境基本計画	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	1,825	2,003	2,728	6,767	9,659	市民大清掃の参加人数	人	10,000	5,958	10,100	10,200	その他の見直し	無		
4	公害監視指導事業	環境保全課 白石 勝己 中俣 元気	市民の生活を取り巻く環境（騒音・振動・悪臭・水質汚濁等）の現状と経年変化を把握するために調査を実施し、問題発生時には原因調査や分析を行い、発生源者に対し指導等を行う。また、必要に応じ、環境問題に関する施策の方向性を検討するため、関係部署との協議等を行う。	昭和58年度		・騒音規制法 ・振動規制法 ・大気汚染防止法 ・悪臭防止法 ・大気汚染防止法 ・環境基本法 ・大村市環境保全条例	2	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	4,350	9,396	11,431	23,842	15,471	環境基準達成率（騒音・振動・水質）	%	84.0	83.6	84.0	84.0	現状維持	無		
5	畜場管理事業	環境保全課 白石 勝己 沖 大成	畜場の適正な維持管理と円滑で安定した運営を行う。また、老朽化した施設の補修・メンテナンスを年次計画に沿って実施する。			・大村市火葬条例 ・大村市火葬条例施行規則	6	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	37,493	51,227	38,416	1,882	5,170	開館日数	日	352	353	352	352	現状維持	無		
6	動物愛護推進事業（旧 畜犬登録事業）※R6年度から野良猫対策事業を統合	環境保全課 白石 勝己 星野 悠佑	犬の登録、狂犬病予防注射接種の促進及び適正飼養の啓発を行う。また、市内の指定動物病院で野良猫の不妊・去勢手術を受けさせようとする者の負担を軽減するために、野良猫の不妊・去勢手術費用を助成することで、野良猫の繁殖を抑制する。			・狂犬病予防法 ・大村市野良猫不妊・去勢手術費用助成金交付要綱	11	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,886	8,471	8,438	5,455	7,502	不妊・去勢手術施術頭数	頭	115	100	115	115	現状維持	有		
7	大村市民間建築物吹付けアスベスト改修支援事業	建築課 藤本 圭 石川 勉	アスベストを含有した可能性のある吹付け材を露出して施工した建築物の所有者に対し、アスベスト含有分析調査およびアスベスト除去工事費用の一部を補助する。	平成20年度	令和7年度	大村市民間建築物吹付けアスベスト改修支援事業補助金交付要綱	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	0	480	480	1,340	1,318	アスベスト含有分析調査件数	件	3	0	3	3	現状維持	無		
8	野良猫対策事業	環境保全課 白石 勝己 品川 梨葉	市内の指定動物病院で野良猫の不妊・去勢手術を受けさせようとする者の負担を軽減するために、野良猫の不妊・去勢手術費用を助成することで、野良猫の繁殖を抑制する。（動物愛護推進事業に統合）	平成29年度	令和5年度	大村市野良猫不妊・去勢手術費用助成金交付要綱	8					3,060	0	—	3,781	—	不妊・去勢手術施術頭数	頭	115	100	—	—	他事業に統合	無		